

# 平成 30 年度第 1 回 士別市地域公共交通活性化協議会 議案 てん末

日 時：平成 30 年 6 月 26 日（火）午後 2 時～ 3 時

場 所：士別市市役所 3 階 301 会議室

## 1. 開 会

(東川事務局次長)

## 2. 挨拶

(相山会長)

- ・ JR 北海道の問題が取り上げられているが、市民の足の確保については重要な問題。
- ・ 通院や買い物について、高齢化が進んでいる状況で住み続けることができるよう、移動の足の確保について協議いただきたい。

## 3. 委員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料 1】

(東川事務局次長)

- ・ 各委員、事務局の紹介

## 4. 役員の指名

(相山会長)

- ・ 副会長に朝日地区自治連絡協議会 会長 大岡 正喜 氏
- ・ 監査員に社会福祉協議会 事務局長 藤森 裕悦 氏
- ・ 監査員に商工会議所 事務局長 深澤 武 氏 をそれぞれ選任。

## 5. 報告事項

### (1) 平成 29 年度 事業報告・決算報告について・・・・・・・・・・・・・・【資料 2】

(事務局 川村主任主事説明)

- ・ 意見等なし

## 6. 協議事項

### (1) 平成 30 年度 事業計画 (案) 及び予算 (案) について・・・・・・・・・・・・・・【資料 3】

(事務局 川村主任主事説明)

【委員】何人での利用が多いのか。また、普通運賃はいくらか。

→ (事務局 川村主任主事) 過去 3 年間では、利用の 70%以上が 1 名で利用。2 名での利用も含めると全体の 90%以上を占める。

普通運賃は士別駅から羊と雲の丘で 1,600 円程度。

【委員】2 名での利用を想定すると、利用者負担が 1,000 円、協議会の負担が 1,100 円、合わせると普通運賃を越えるが、どうなっているのか。

→ (事務局 川村主任主事) 予算額については、最大の金額となる 1 名での利用を想

定して計上した。2名での利用については、利用者負担が1,000円、残りの600円を関係施設と協議会で負担する。

・その他意見等なし・・・承認

(2) 士別市地域公共交通活性化協議会規約の改正について・・・・・・・・・・【資料4】  
(事務局 川村主任主事説明)

・意見等なし・・・承認

(3) 士別市地域公共交通網形成計画策定について

①地域公共交通網形成計画について・・・・・・・・・・【資料5】

②士別市における公共交通の現状と課題について・・・・・・・・・・【資料6】

③計画策定に伴う各種調査について

④今後のスケジュールについて・・・・・・・・・・【資料7】

(事務局 大橋課長説明)

・意見等なし・・・承認

(4) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について・・・・・・・・・・【資料8】  
(事務局 木村係長説明)

・意見等なし・・・承認

7. その他

・特になし

8. 閉会

(相山会長) 地域の足の確保は大きなテーマ。今後協議会において意見をうかがって  
いくなかで、地域の足を守っていきたい。